

三角港

熊本県土木部河川港湾局港湾課

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

☎096-333-2515 (直通)

URL : <https://www.pref.kumamoto.jp/>



1. 概況

〈古代〉

本港は県中部の宇土半島の先端に位置し、天草大矢野島に面する天然の良港で、古くは景行天皇巡幸の際御座船の停泊があり、また道元禅師、寒巖和尚らも唐からの来朝の際、当港に着船したと言われている由緒ある港である。

〈近代〉

近代に入り明治14年、内務省は築港の可否の調査をオランダ人水理師ムルドルに依頼し、その結果、熊本市百貫地区等よりも築港に有利であると認められたため、同17年改修工事に着手し、同20年8月開港、同32年貿易港に指定された。これが現在の西港地区であり、国費を投じて築港された港としては、福井県の三国港、宮城県の野蒜港に次いで国内三番目の港であり、当時は国際貿易港として相当の賑わいを呈した。

その後明治32年に九州鉄道三角線（現JR三角線）が開通し、その終点が現在の東港際崎地区であったため、西港は漸次衰退し、東港に勢力は移行していった。そして、昭和7年から18年にかけて内務省直轄のもとに工事が行われ、当時本県唯一の大型岸壁（-9m = 1万トン級）が整い、国際貿易港（当時県内ただ一つ）としての機能が高まり、遠くは中国にまでその名が知れ渡ることとなった。

〈現代〉

昭和26年には重要港湾に指定され、同39年に三角と島原を結ぶ九州商船(株)のフェリーが就航し、同46年-9m岸壁が1

バース延伸されて、港の機能はますます充実することとなった。

しかし、同41年に天草五橋が開通したことに伴い、本港を利用していた天草方面への貨物、客船航路が次第に廃止されていった。また、八代港等の他の港の機能整備が進展したことにより、人流、物流の分散化が図られ、本港における一極集中状態は時とともに解消されていった。

なお、平成18年には三角と島原を結ぶフェリーが廃止されたが、平成21年より三角港と上天草市（松島）を結ぶ旅客船「天草宝島ライン」(株)シークルーズが就航し、また、平成23年10月より、JR九州のA列車が熊本駅から三角駅まで運行したことにより、多くの方々が三角港を訪れている。

近年の主だった港湾整備としては、平成2年3月に本港の新たなシンボルとして円錐形のフェリーターミナル“海のピラミッド”が完成、平成12年12月には旅客船対応の-7.5m岸壁1バースが完成及び平成25年7月には国際埠頭に-10m岸壁1バースが完成した。波多マリーナについては、平成18年度から指定管理者制度を導入した。

一方、西港地区においては、昭和60年から歴史的価値のある港湾施設として石積ふ頭、護岸等を保存復元しており、築港当時の石積ふ頭、水路が変わらず残っている全国唯一の港であり貴重な近代化産業遺産となっている。

そのため平成21年1月に世界遺産国内暫定一覧表に記載され、「九州・山口の近代化産業遺産群」の1つである三角西港の世界遺産登録に向けて、様々な取り組みを行った結果、平成27年7月に世界文化遺産に登録された。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	27	56,255						
内航商船	1,312	322,661						
自航 その他	1,800	83,352						
合計	3,139	462,268						

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	3	13,249	24	43,006				
内航商船	5	17,167	13	20,277	132	80,959	1,162	204,258
自航 その他							1,800	83,352
合計	8	30,416	37	63,283	132	80,959	2,962	287,610

最大入港船舶のトン数 22,472総トン(喫水 6.6m)

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	53,812	100.0							49,074	91.2
輸入	5,150	100.0							850	16.5
計	58,962	100.0							49,924	84.7
移出	215,837	100.0					197,922	91.7	10,638	4.9
移入	29,036	100.0	36	0.1			25,150	86.6		
計	244,873	100.0	36	0.0			223,072	91.1	10,638	4.3
合計	303,835	100.0	36	0.0			223,072	73.4	60,562	19.9

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出							4,738	8.8		
輸入			4,300	83.5						
計			4,300	7.3			4,738	8.0		
移出			5,856	2.7			1,421	0.7		
移入			3,850	13.3						
計			9,706	4.0			1,421	0.6		
合計			14,006	4.6			6,159	2.0		

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出			
輸入			

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路	14,727	7,453	7,274
計	14,727	7,453	7,274

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な取扱貨物
	バース名	前面水深(m)	延長(m)	最大けい船能力(DWT)	船席数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力(t)	基数	棟数	使用面積(m ²)	
(公 共)											
波多地区	波多-4.5m岸壁	4.5	240	500	4						砂利、砂
際崎地区	際崎-10.0m 3号岸壁	10.0	170	12,000	1				3	3,632	砂利、砂
	際崎-9.0m 1号岸壁	9.0	165	10,000	1				2	2,258	木材チップ、原木 鋼材 糖蜜
	際崎-9.0m 2号岸壁	9.0	165	10,000	1						
	際崎-4.5m 2号岸壁	4.5	60	700	1						金属くず、鋼材
	際崎-4.5m 1号岸壁	4.5	60	700	1						
	際崎-5.5m岸壁	5.5	90	2,000	1						
	際崎-7.5m岸壁	7.5	220	15,000	1						

保管施設			泊地			港湾関連施設	
区分	棟数	面積・容量	区分	水深(m)	面積(m ²)	名称	延床面積(m ²)
野積場		51,717.34m ²	錨泊地	-10.0	100,500	2号待合所 (海のピラミッド)	1,052
普通倉庫				-7.5	85,000		
1~3類倉庫				4.5	109,000	臨港交通施設	
危険品倉庫	-	-		3.0	138,700	名称	総延長(m)
野積倉庫	-	-	はしけ溜	2.0	128,263	臨港道路	3292.5
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-	木材投下泊地	-	-	新交通・鉄道	
冷蔵倉庫	-	-	危険物泊地	-	-	ヘリポート	-
水面倉庫(貯木場)	-	-					

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力				上下架施設 (能力、基数)	泊地水深(m)	開設年度	関連施設	
	陸域(m ²)	水域(m ²)	防波堤延長(m)	合計(隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボートヤード(隻分)	艇庫(隻分)	浮棧橋(隻分)					固定棧橋(隻分)
三角港波多マリーナ 〒869-3207 宇城市 三角町大字波多字 郷開 2864-115 ☎0964-52-2079 (三角港管理事務所)	10,675	17,700	280	44	0	0	44	0	斜路式 1基	-3.0	平成15年度	ビジター用浮 棧橋 管理棟 駐車場

6. 緑地

名称	区分	面積(m ²) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
						利用施設	附属施設
波多緑地		2,274	-	道路沿緑地	昭和58年度	-	-
西港緑地		5,347	-	緩衝緑地	平成10年度	-	-
際崎緑地		13,480	-	シンボル緑地	平成19年度	-	-
岩谷緑地		2,310	-	レクリエーション緑地	平成6年度	-	-
東港緑地		11,501	-	レクリエーション緑地	平成26年度 平成27年度	-	-

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

港湾運送

名称	所在地	電話番号	業種					
			一般	港湾荷役			はし	いか
				港湾荷役(一貫)	船内	沿岸		
三角海運(株)	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1159-3	0964-53-1333	○					

船舶給水

名称	所在地	電話番号
熊本県三角港管理事務所	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-177	0964-52-2079

9. 関係出先官公署

名称	所在地	電話番号
長崎税関八代税関支署三角出張所	非常駐官署： 〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20(三角港湾合同庁舎) 常駐先： 〒860-0047 熊本市西区春日2丁目10番1号 熊本地方合同庁舎B棟 長崎税関八代税関支署熊本出張所	0964-52-3100 096-322-3004
九州運輸局熊本運輸支局三角庁舎	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20(三角港湾合同庁舎)	0964-52-2069
熊本海上保安部	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20(三角港湾合同庁舎)	0964-52-3103
熊本県三角港管理事務所	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-177	0964-52-2079

三角港

